

青い鳥
株主様への
お知らせ
通信

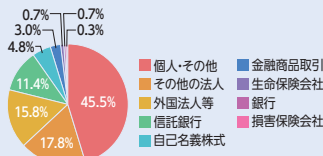
会社情報 (2024.6.30現在)

社 名 小林製薬株式会社
 本社所在地 大阪市中央区道修町4丁目4番10号 KDX小林道修町ビル
 設立年月日 1919年8月22日
 資 本 金 34億5千万円
 従 業 員 数 連結 3,636人 単体 1,690人
 主 な 事 業 医薬品、医薬部外品、芳香剤、衛生材料などの製造販売を行う製造販売事業

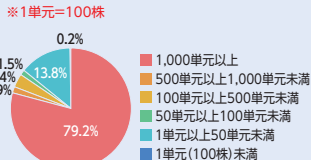
株主情報 (2024.6.30現在)

株 主 数 75,496名

所有株式数分布状況(所有者別)



所有株式数分布状況(所有株式数別)



株主優待制度 年2回(期末・中間期末)実施しております

対 象

権利確定日である期末(12月31日)と中間期末(6月30日)の株式名簿に記載されている1単元(100株)以上保有されている株主様



100株以上保有の方

1 5,000円相当の
自社製品詰め合わせセット

複数ある自社セットまたは、社会貢献団体への寄付から1つ選択いただけます。

2 当社通信販売製品の10%割引

割引は、期間限定でお受けしています。

300株以上かつ3年以上保有の方

期末(12月31日)の株主名簿に記載されている3単元(300株)以上かつ3年以上保有されている株主様

「復興支援 選べるギフト」を追加進呈(年1回)

株主メモ

証 券 コ ー ド	4967
上 場 証 券 取 引 所	東証プライム
決 算 期	12月31日
定 時 株 主 総 会	3月中
基 準 日	12月31日
中 間 配 当 基 準 日	6月30日
1 単 元 の 株 式 数	100株
株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)

※株主情報詳細は下記QRコードよりご確認ください。

品質と安全を第一に考え、魂のこもった
製品づくりに立ち戻りたいと思います。

小林製薬は、これまで創業家が求心力となり創業家出身のリーダーが会社を引っ張ってきました。今回、経営体制が新しくなり、創業家出身ではない私が社長を務めますが、これからはカリスマ性のある個人が会社を引っ張るスタイルでなくて良いと思います。

“品質と安全を第一に考える”、これを私達がもっとも重視する約束事とした上で、改めて当社の経営理念、ブランドスローガン、行動規範、これら日々、我々が唱和している思いを求心力にしたいと思います。

“絶えざる創造と革新で人と社会の快を創る”を存在意義とし、社内外の各ステークホルダーの皆様の“あたらしいなをカタチにする”ことを喜びとし、“現場・現物・実体験”と“並外れた顧客志向”を行動スタイルとする、この原点に戻りたいと思います。

魂のこもった製品づくりに立ち戻り、そしてグループの従業員の方々を大切に一致団結することで、再び、社会への貢献が出来る会社になりたいと思います。小林製薬にいることに自信と誇りを感じてもらえる会社にする、小林製薬があって良かったといってもらえる会社にする、この取り組みを進めてゆきたいと思えます。



代表取締役社長

山根 聡

小林製薬株式会社

TEL 06-6222-0142
 FAX 06-6222-4261
 URL <https://www.kobayashi.co.jp>



紅麹関連製品による健康被害について

当社は、2024年3月22日、当社の紅麹関連製品※1にて一部の紅麹原料に当社の想定していない成分が含まれている可能性が判明したこと、及び紅麹関連製品の自主回収を発表しました。

お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様に心からお悔やみ申し上げます。現在も入院中、治療中の方の一刻も早いご回復をお祈り申し上げます。

また、お客様やお取引先様に多大なるご心配、ご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当社は、本件の問題における一連の対応について、取締役会が主導的に調査し、事後的検証を行うこととしました※2。

※1:紅麹関連製品一覧

- ①紅麹コレステヘルプ(45粒15日分、90粒30日分、60粒20日分)
- ②ナishヘルプ+コレステロール
- ③ナットウキナーゼさらさら粒GOLD

※2:当社2024年4月26日付リリース

「紅麹関連製品をめぐる当社対応の検証について」の内容は右記のQRコードよりご確認ください。



その結果、2024年7月23日付リリース「事実検証委員会の調査報告を踏まえた取締役会の総括について」※3での指摘事項も踏まえ、5つの課題に全社を挙げて取り組んでまいります。

主要取り組み課題

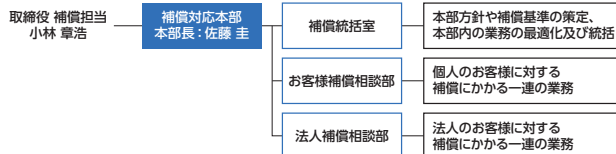
- ①被害者の方々への謝罪と補償
- ②品質安全確認と再発防止
- ③企業理念、企業風土の見直し
- ④経営体制の抜本的改革
- ⑤従業員との対話

※3:当社2024年7月23日付リリース「事実検証委員会の調査報告を踏まえた取締役会の総括について」の内容は下記QRコードよりご確認ください。



当社の補償体制について

補償専任組織として7月1日付で補償対応本部を立ち上げており、誠心誠意、補償の対応を行ってまいります。



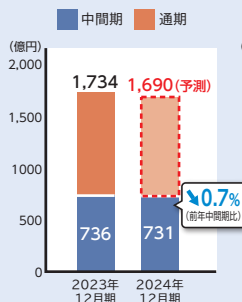
補償関連の業務を補償対応本部に集約・一元化してお客様への対応を迅速かつ適切に進められる体制といたしました。

業績ハイライト

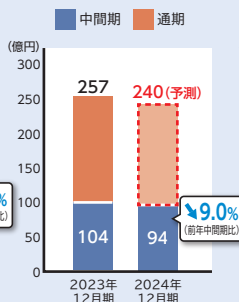
2024年中間期については、国際影響で減収となりました。その結果、当中間配当は、4.3円(前中間

事業は増収となりましたが、国内事業は紅麹関連製品の事案の果、連結ベースでは減収減益となりました。このような状況のため、当中間配当は、4.3円とさせていただきます。

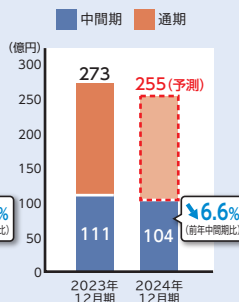
売上高



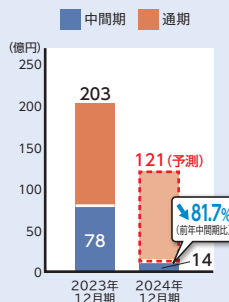
営業利益



経常利益



当期純利益



1株当たり配当金

当中間配当は、4.3円とさせていただきます。

